

2020年9月14日
株式会社イオン銀行

神田外語大学への「金融リテラシー講座」提供について

株式会社イオン銀行(代表取締役社長：新井直弘、以下、当行)は、持続可能な社会の実現(SDGs)に向けた金融リテラシー教育の推進の取り組みの一環として、2020年9月14日より神田外語大学(千葉県美浜区、学長：宮内孝久)において「金融リテラシー講座」を開講しますので、以下の通りお知らせします。

当行では、2018年度より、持続可能な社会の実現(SDGs)のため、公正な質の高い金融教育、生涯学習の機会を積極的に提供するための研究、教材開発を行い、その成果をもとに学生・企業を対象とした「各世代の教育ニーズに合わせた金融教育講座」、「イオングループの特色を活かしたインターンシッププログラム」等の提供をしてまいりました。

この度、神田外語大学にて開講する「金融リテラシー講座」は、当行のマネジメント層を中心とする現役ビジネスパーソンが、社会人として必要な基礎的な金融関連知識(金利、インフレ、為替等)だけでなく、消費生活・金融トラブル防止策など範囲を広げた金融リテラシーについて体系的な授業を行います。本講座の受講により、学生一人ひとりが人生と生活を考えるうえで必要な金融に関する知識を習得し、適切に金融商品サービスを選択する力、将来を設計出来る力を養うことを目的としています。

本講座では、ビデオ会議システムの活用や、講師陣と学生との間での課題のやり取りに工夫を加え、より効果的な学習効果を狙います。

当行はこれからも、最も身近で信頼できる銀行として、すべての人が経済的に自立し、より良い暮らしが送れるようになるため、金融教育を学べる機会を提供し、地域社会の貢献に努めてまいります。

【講座概要】

| | |
|------|--------------|
| 科目名 | キャリア開発 |
| 開講時期 | 2020年後期 |
| 対象者 | 神田外語大学1年～4年生 |
| 単位数 | 1単位(自由選択科目) |

詳細につきましては、神田外語大学ホームページをご参照ください。

(ご参考) URL : <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>

【これまでの取り組み内容】

① 子供職業体験、学生・企業向けの金融教育講座の提供

子どもの職業体験から学生・企業を対象とした金融教育研修など、各世代の教育ニーズに合わせた金融教育講座を提供しております。

2019年度は、25大学 116講座 延べ受講学生数 5,344名に提供いたしました。

2020年度上期は、名古屋大学、法政大学において金融リテラシー講座を実施いたしました。

ご参考:名古屋大学・法政大学における金融リテラシー授業の実施について

https://www.aeonbank.co.jp/news/2020/0914_01.html



大学における金融リテラシー講座



イオン銀行店舗における子ども向け金融教育講座

2020年4月からは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の一環として、ビデオ会議システムを活用した遠隔による講座提供を開始いたしました。また、金融経済教育に加え、コロナ禍における資産管理ニーズの高まりを受け、ライフプランにおける安定的な資産形成に関するリテラシー教育にも積極的に取り組んでおります。

② イオングループの特色を活かしたインターンシッププログラムの実施

産学一体となって次世代を担う人材に共通して求められる知見・資質の向上と国際社会で活躍する人材の育成を推進するため、多種多様な業態の事業会社から成るイオングループの特色を活かしイオン(株)が実施する「グローバルインターンシップ事業」へ、参加しています。2019年度はイオン銀行とイオン金融事業の海外拠点において、金融リテラシー力の向上を目的とする就業体験プログラムを実施いたしました。

これまでの参加大学数:15大学 参加人数:延べ 94名



海外コース (マレーシア)



国内コース (東京・千代田区)



③ その他講師育成・教材開発

上記講座における講師派遣を可能とする社内講師派遣体制を構築しております。

ご参考:イオン銀行ホームページ「金融リテラシー教育推進に向けた取組」

https://www.aeonbank.co.jp/company/csr/financial_literacy/

以上